



# 隊友四街道支部便り



令和5年12月号 支部事務局  
副支部長：奥村（090-8728-7838）

## 【重ねてのご案内！】令和6年度四街道支部総会へのご出席宜しくお願いします！

○実施日時：令和6年1月21日（日） 1030～1410

場所：四街道市文化センター203会議室等

○実施時程：1030～1110 支部総会（令和6年度事業計画の説明等）

1120～1220 防衛講話（講師：前防衛省人事教育局長 町田一仁様）

1240～1410 懇親会（現役自衛官の皆様もご案内しております）

○今年度入会された「ニューフェイス」の方をご紹介致します。新入会員の皆様のご出席を是非宜しくお願い致します。お待ちしております。

### ゆく年 令和5年度を振り返る



筒井支部長はじめ新たな支部役員での体制の下、諸活動を開始しました。新たな時代を迎えた国民と自衛隊との架け橋となるべく「組織的」な運営に心掛けて参りました。

（今年度実施した目的別主要事業）

- 「防衛意識の普及・高揚」を目的とした事業として
  - ・月刊「四街道支部便り」で防衛政策、自衛隊の活動を紹介
  - ・四街道市憲法改正推進市民の会が主催する勉強会を協賛
  - 「自衛隊の活動支援及び連携」を目的とした事業として
  - ・4月に支部計画、9月に県計画で下志津駐屯地の整備を実施し、「つつじ祭り」「殉職隊員追悼式」の開催を支援
  - 「地域活動の奨励」を目的とした事業として
  - ・陸軍兵士無縁仏供養祭に向けた環境整備を支援（春・秋）
  - ・大規模震災発災時等における協定に基づき、千葉県危機管理課と県の大規模中央備蓄倉庫（市原市）での活動を調整
  - 「会勢拡大」を目的とした事業として
  - ・新規事業として支部会員と現職自衛官との交流会を実施し高特科部隊の現状、隊友会の活動意義等について情報交換
  - ・予備自衛官招集訓練時に支部長からの隊友会の意義を説明
  - 各種会議への参加及び開催
  - ・千葉県隊友会総会及び支部長会議への参加
  - ・定期、臨時の支部役員会議を実施し必要な情報等を共有以上、目的別に様々な事業を実施しました。支部会員の皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。
  - 本年度叙勲を受章された方
  - 春：菅原美智治会員、安藤徳光会員、宮路英明会員
  - 秋：田淵達哉会員、白木正一会員
- 受章された皆様、誠に慶賀に存じます。益々のご活躍をご祈念申し上げます。



ヒゲの隊長  
参議院議員佐藤正久メルマガ

【11月30日外交防衛委員会での質問・議論について（抜粋）】

#### ①自衛隊、米軍のオスプレイ運用状況について

事故発生後の運用状況について質問した。防衛省から陸上自衛隊のオスプレイは現在運用を見合わせ中。米軍のオスプレイに関しては、救難活動を除き安全が確認されるまで飛行しないように要請していると答弁された。しかし、沖縄の米軍基地では事故発生後もオスプレイの飛行が継続している。防衛省担当局長が米軍に対して要請をしても応じていないという状況は、事後の訓練再開等に向けて大きな影響が懸念される。日本で初めて発生したオスプレイでの死亡事故である。担当局長ではなく大臣自らが米軍に対し直接、安全確認されるまで飛行停止を強く求める必要があると防衛大臣に求めた。今後の佐賀空港へのオスプレイ配備や横田基地での運用にも大きな影響が出かねない。

#### ②自衛隊東京地方協力本部の募集事務所について

現在の自衛隊は最大の募集難と言われているが、東京都の募集事務所では1階に面しているのは2ヶ所しかない。募集効果を見ると事務所の場所が1階と2階以上では全く異なっている。地本も事務所の老朽化などを理由に1階への移転を望んでいる。だが、それまでの家賃と同等の場所しか移転先を認められないという問題がある。人的基盤は大事である。そこで防衛大臣に対し、財務省との調整等を含めりーダーシップを発揮してもらうように求めた。

（12/4配信メルマガ抜粋）

### 皆様への御礼とご挨拶

支部会員の皆様のご支援、ご協力により令和5年度四街道支部の活動を無事に遂行することができました。役員一同感謝申し上げます。一方で防衛政策等の大転換となる時代、新たな次元を迎えた自衛隊と国民とを結びつける真の意味での「国民と自衛隊とのかけ橋」を目指していく必要があると考えています。来年度以降も四街道支部は会員一丸となって微力ながら我が国の平和と安全に寄与する活動に取り組んで参りましょう！

最後になりましたが、支部会員の皆様、ご家族とともども良いお年をお迎え下さい。